

所沢市議会議員【無所属】 納得できる所沢市政を！！

お ぎ の や す お



Aug, 2014

荻野泰男 市政リポート Vol.44



所沢駅東口の開発に向け、市道が廃止に

所沢市議会の平成26年第2回定例会は6月6日から6月27日まで開催され、一般会計補正予算をはじめとする全ての市長提出議案が可決・承認されました。条例関係では所沢市地域がつながる元気な自治会等応援条例が新たに制定されました。また、西武鉄道株式会社による所沢駅東口開発計画に伴い、同社より市道1-768号線（くすのき台1丁目）の交換申請がなされ、当該市道路線の廃止が議決されました*。その詳細については、下記をご参照ください。なお、次回定例会は9月3日（水）開会予定となっています。

【主な議案の概要について】

●平成26年度所沢市一般会計補正予算(抜粋)

○(仮称)所沢市総合福祉センター整備事業(事業費5960万2千円)・・・平成28年4月のオープンを目指して準備が進められている同センターの本体工事について公共工事設計労務単価の上昇および資材高騰に伴い当初の予算額に不足が生じたため、補正するもの。

○各種予防接種事業・小児(同6598万4千円)・・・本年10月より水痘ワクチンを定期予防接種として実施する。

○消防団員退職報償金支給事業(同161万8千円)・・・消防団員の処遇改善等を図ることを目的とした法改正を受け、退職報償金額が引き上げられたため、市条例の改正とともに予算の補正を行うもの。

●所沢市地域がつながる元気な自治会等応援条例の制定・・・地域住民の自治会等への加入および参加を促進するために必要な事項を条例で定めるもの。

●所沢市税条例等の一部改正・・・地方税法の一部改正に伴い、法人市民税法人割や軽自動車税(平成27年度課税から適用)等の税率の見直しを行うもの。

* 所沢駅東口の開発に向けた市道路線の廃止について

●今後の所沢駅東口の開発に向け、市道1-768号線(ロータリー横の大駐車場と線路側の駐車場に挟まれた道路、幅員4.0m、延長90.7m)と駅西口の西武鉄道(株)所有地との等価交換が行われる見通しで、当該市道路線の廃止後も恒久的に現状機能(歩行者の通行)は確保されます。

●東口開発計画の詳細は、現時点では未定(下はイメージ図)ですが、西武鉄道によると、**生鮮食品スーパー、日常雑貨、衣料品などの店舗**を作ることにより、街の賑わいづくりと市の発展に寄与するような施設を考えているとのこと。



本人直通

090-8115-3715

E-mail

tokorozawa@oginoyasuo.com

自宅事務所

04-2949-6735

ホームページ

www.oginoyasuo.com



【今後の住居手当の見直しに関する考え方は？】

荻野泰男・・・(1)現在、市職員の自宅(持ち家)に係る住居手当として月額6,500円支給されているが、全国の約75%の自治体においては制度がすでに廃止されている。今後の住居手当の見直しについての考え方は？

(2)たとえば、兵庫県尼崎市のように市職員の市内居住を促進するため、市外から転入した職員に対し、住居手当を期間限定で加算して支給している自治体もある。本市でも同様の取り組みを検討してはどうか？

能登総務部長・・・(1)本市には国のように公務員宿舎などもなく、住宅を所有することにより、維持費など一定程度の費用がかさむことから、住居手当の制度を残している。今後は県内他市の動向も注視しながら、住居手当のあり方について検討していきたい。(2)尼崎市の事例は市職員の市内居住率を高めるための一つの方策であると考えられるが、制度導入後の効果について検証する必要もあることから、今後研究していきたい。

本会議の発言数 全議員中第1位に！

今任期中(平成23年6月から平成26年3月まで)の定例会の本会議における発言回数を会議録検索システムに基づき、集計したところ、**荻野泰男の発言回数は計515回で、全36議員中第1位**となりました(ちなみに2位は476回)。今後も市民の皆様から与えていただいた機会を無駄にすることなく、積極的に発言を続けていく所存です。

西狭山ヶ丘1丁目交差点の渋滞対策を！

荻野泰男・・・国道463号バイパスと県道狭山ヶ丘停車場線が交わる西狭山ヶ丘1丁目交差点について、今年度埼玉県で関連予算が計上されているとのことだが、その詳細を伺いたい。

溝井市民部長・・・所管する川越県土整備事務所に確認したところ、当該交差点を通る463バイパスの入間市方面からの渋滞原因を探るための調査費用が計上されているとのことである。調査結果について注視するとともに、県道側の三ヶ島方面からの渋滞対策についても、機会をとらえて県に要望していきたい。

荻野泰男・・・三ヶ島工業団地地区の拡張については、都市計画マスタープランにも明確に位置づけられたところだが、既存事業所や市内外から移転を希望する企業の具体的なニーズについては今後どのように把握していくのか？

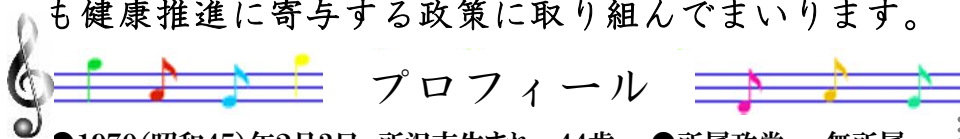
守谷産業経済部長・・・三ヶ島工業団地地区については、区域外の事業者からの立地希望に関する情報収集を進めるとともに、現在立地している事業所の拡張希望等を踏まえ、その内容を検討し、関係機関と調整していきたいと考えている。



三ヶ島工業団地地区の拡張に向けて

スマートライフプロジェクトに参加！

厚生労働省が提唱する「スマート・ライフ・プロジェクト」とは、運動、食生活、禁煙という3分野のアクションにより生活習慣を改善し、健康寿命を延伸する取り組みを行うものですが、昨年12月定例会での私の一般質問を受け、所沢市保健センターも同プロジェクトに参加しました(県内の自治体では5例目)。今後も健康推進に寄与する政策に取り組んでまいります。



- 1970(昭和45)年2月3日、所沢市生まれ。44歳。 ●所属政党・・・無所属。
- 1993年、早稲田大学政治経済学部経済学科卒業。
- 社会保険労務士。ファイナンシャル・プランナー(CFP認定者)。防災士。
- 2011年4月、所沢市議会議員選挙にて当選(2期) ●所属会派・・・至誠クラブ。
- 市民環境常任委員会委員長。 ●所沢市基地対策協議会委員。
- 所沢商工会議所青年部会員。 ●NPO法人「田中秀征の民権塾」塾生。

※ご意見やご要望などを
FAXでお寄せください。

⇒ 04-2949-7929

お 名 前	
ふりがな	
ご 住 所	
(〒359—)	
所沢市	
ご 連 絡 先	
TEL(04)	—
E-mail	
ご意見やご要望を是非お寄せください！	